

HPV ワクチン接種のお知らせ

ヒトパピローマウイルス(HPV)は、人類の半数以上が生涯で一度は感染すると考えられている一般的なウイルスです。

子宮頸癌ばかりでなく、膀胱癌、咽頭癌、肛門癌、膣癌、外陰癌のほか尖圭コンジローマというイボなど、多くの病気の発生に対して、大きく関わっていることが分かってきています。この HPV には多くの型が存在し、その中の一部が癌発生にリスクが高い型だということがわかってきています。

最近、女性 20 代の死亡率2番目を占めるほど子宮頸癌が増えてきており、日本では毎年1万人の女性が子宮を失い、3000 人が亡くなっています。

【接種スケジュールについて】

初回接種(1 回目)、2 ヶ月後(2 回目)、6 ヶ月後(3 回目)に、通常、腕の筋肉へ注射します。

3 回接種することで予防効果が得られるため、3 回目まできちんと接種しましょう。

※シルガードについては、15 歳未満の方は 2 回接種となっております。

●男性が HPV ワクチン接種をするメリット

HPV(ヒトパピローマウイルス)は子宮頸がんの原因となるだけでなく、外陰がん、膀胱がん、咽頭がんの原因となることがわかっています。

つまり、HPVワクチンを男性にも接種することはメリットが有るのです。米国やオーストラリアではガーダシル9／シルガード9が男性にも推奨されています(米国では9歳から45歳の男女で接種が可能)。

男性にも HPV ワクチンを接種いたしますが、ガーダシル 4 に対しては日本において男性の適応が認められていますが、シルガード9に対しては日本において、いまだ男性の適応は認められておりませんので、接種後副反応が生じた場合でも予防接種法に基づく救済制度は適応されません。

【費用について】

◎ガーダシル®4 価

● 1 回接種費用・・・18,000 円(診察料・税込)

● 初回、2 回目、3 回目・・・各回 18,000 円(税込)

※大阪市在住の小学校6年生～高校1年生 女子は公費で接種可能です。

◎シルガード®9

● 1 回接種費用・・・27,500 円(診察料・税込)

● 初回、2 回目、3 回目・・・各回 27,500 円(税込)

※R5 年 4 月 1 日より、大阪市在住の小学校6年生～高校1年生女子は公費で接種可能です。

15 歳未満の方は 2 回接種となります

当院は、大阪市の HPV ワクチン接種公費助成の実施医療機関です

【ご予約について】

ワクチン接種をご希望の方は、当院にお問い合わせください。

受付時間:9:00～12:00/14:00～16:00

休診日:日曜・祝日

☎06-6621-2211

【参考】ワクチン接種についての情報は大阪市や厚労省のホームページ等でご確認ください。

厚生労働省 [ヒトパピローマウイルス感染症～子宮頸がん\(子宮けいがん\)とHPV ワクチン～](#)